



HAPPO-ONE

第9回学生スキー技術選手権大会

開催要項

白馬八方尾根スキースクール
・技術指導部・競技運営部・企画部・

開催要項

《趣旨》 ここ白馬八方尾根スキー場で、同じ世代の仲間と切磋琢磨しながらスキースポーツの持つ楽しさ、魅力を味わって頂きたく今年も「学生スキー技術選大会」を開催させていただきます。

《主催》 八方尾根観光協会

《主管》 白馬八方尾根スキースクール

《後援》 八方尾根開発㈱ 白馬観光開発㈱

《会場》 長野県白馬八方尾根スキー場

《競技本部》 白馬八方尾根スキースクール 3F

〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村大字北城八方

TEL 0261-72-2126 FAX 0261-72-6659

《大会日程》

2月17日(水) 【トレーニング会、開会式】

9:00 受付開始 (八方尾根スキースクール 3F)

10:00 トレーニング会

(別途参加料3,000円 4時間)

15:30 開会式 (八方尾根スキースクール 3F)

チームキャプテンミーティング (八方尾根スキースクール 3F)

2月18日(木) 【大会 1日目】

9:00 競技開始 (3種目)

15:00 競技終了予定

16:00 成績発表 (八方尾根スキースクール 1F 公式掲示板にて)

2月19日(金) 【大会 2日目】

9:00 競技開始 (3種目)

15:00 競技終了予定

競技終了後 成績発表・表彰式・閉会式 (八方尾根スキースクール)

※1 日程、競技コートについては変更することがあります。

※2 公式リザルトは、八方尾根スキースクール 1F公式掲示板において所定の時間に公開します。

また、閉会式終了後、八方尾根スキースクール WEB へ公開します。

HAPPO-ONE 第9回学生スキー技術選手権大会

《競技種目》

【1日目】

・大回り	(総合斜面)	ウスバゲレンデ
・中回り	(総合斜面)	ウスバゲレンデ
・総合滑降	(総合斜面)	ウスバゲレンデ

【2日目】

・小回り	(総合斜面)	ウスバゲレンデ
・小回り 規制	(総合斜面)	ウスバゲレンデ

※深回り→浅回り→深回り、ラインで規制

・小回り フリー	(総合斜面)	ウスバゲレンデ
----------	--------	---------

《競技方法》

- ① スタート順のドローは、競技本部においてコンピュータドローで行うこととする。
- ② 1日目から2日目までのスタート順は女子班を先にスタートさせる。
- ③ 審判は各種目とも5審3採用とし、得点は最高点と最低点をカットした3審判の合計点とする。
- ④ 本大会はこのルールにより行う。

《参加資格》

参加者は、日本国籍を有し、次に掲げる各号の一に該当しなければならない。
ただし、出場者は、SAJ スキー安全会およびスキー傷害保険または、
これに準ずる傷害保険に加入済みであること(未加入者は出場できない)。

- ① 満18歳以上の者
- ② 大学・大学院・専門学校の学生登録証を有する者

《参加人数》

男子100名 女子50名

HAPPO-ONE 第9回学生スキー技術選手権大会

《順位決定》

- ① 総合成績は1日目と2日目の全種目の合計点の多い者より決定する。
最終成績において同点の場合は、2日目の全種目の合計点の多い者を上位とする。
- ② 天候不順の場合は、1日目は2種目の終了をもって成立とする。2日目は2種目の終了をもって成立とする。

《表彰》

- ① 総合表彰は男子6位タイまで、女子は6位タイまで、賞状及び記念品を授与する。
- ② 総合成績より1年生を対象として、新人賞を授与します。表彰対象は男女3位タイまでとする。

《参加料》

4,000円(1名)

《申込方法》

所定の参加申込書(コピー可)に必要な事項を記入し、規定の参加料を添えて大会事務局に直接持参もしくは現金書留にて郵送するか、申込用紙をメール添付し、銀行振り込みにて決済するかいずれかの方法でお願い致します。

コーチもしくはチームキャプテンの連絡先(携帯電話番号・メールアドレス)を必ず記入して下さい。

《申込先》

大会事務局 〒399-9301 長野県 北安曇郡 白馬村 八方 3901
白馬八方尾根スキースクール内 第8回学生スキー技術選手権大会 事務局

《締め切り》

平成28年1月31日(日) 必着

《その他》

- ※ 選手の変更(キャンセル等)は、開会式までに、書類をもって大会実行委員会に申し出ること。
- ※ チーム参加の場合、チームキャプテンミーティングの出席は、チーム代表者1名とする。
- ※ 大会期間中のリフト券は、開会式の際に、大会期間限定特別券を、1日 / 3,000円(予定)で販売する(保証料別途)。
- ※ 気象状況・コース状況により、競技バーンを変更する場合があります。

競技規則

《公式用品用具の使用に関して》

- (1) プレートは市販商品の正常な使用法に限る。改造もしくは複数商品を複合した使用法は認めない。
- (2) 選手が着用を許されるウェアは市販されているルーズフィットなものとし、レーシングスーツ（ワンピース・ツーピース）は認めない。

《ヘルメットの着用に関して》

- (1) 競技中はヘルメットの着用を義務づけます。

《ビブの着用に関して》

- (1) インスペクション等でコート内に入る場合は必ずビブを外側に着用すること。

《スタートの要領に関して》

- (1) 選手は各種目ともスタート地点の10分前に集合し、スタート審判の点呼を受け、応答しなければならぬ。
- (2) 選手は前者の出発後、ただちにスタート位置につき準備を整える。
- (3) 選手はスタート審判の合図により出発する。
ただちに出发しない場合は当該種目を棄権したものとみなす。

《フィニッシュの要領に関して》

- (1) フィニッシュはコート下部の左右にある目印を結ぶフィニッシュラインの通過をもって演技終了とする。
- (2) フィニッシュ直前に、片足のスキーが外れていた場合でも、演技終了とみなす。

《競技の中断等に関して》

- (1) 競技を中断した場合は、その位置で体勢を整え再スタートする。中断が長引く場合は、審判員長の指示に従う。
- (2) 選手は係員の補助を受ける事が出来る。
- (3) やむを得ず途中放棄する場合は、その旨を係員に告げ、速やかにコート外に移動する。
この場合は、当該種目の得点は0点とするが、次の種目からの出場権は維持される。

《コースインスペクションに関して》

- (1) コート設置後のインスペクションは原則としてコート外から行う。ただし、必要があるときは、事前に告示、通知し、横滑りによりコート内に入ることがある。

《その他》

- (1) その他必要がある事項は別途定め、チームキャプテンミーティングに提案、承諾を仰ぐ。